



CO₂の排出量を大幅に削減した製造工程で作られた肥料です。

エコ肥料は、安全・安心な厳選素材を配合し、水分とバインダー（造粒液）を用いずに圧縮造粒により製造された肥料です。従来の製造工程と違い、乾燥のために発生するCO₂を削除し、環境にやさしい肥料をつくることができました。

従来型造粒時のCO₂排出量
(肥料100t 製造当たり)

従来型粒状肥料 65t のCO₂排出 → エコ肥料 0t

特徴 >>

- この肥料20kg1袋の中には次の成分が含まれています。
窒素(N) 2. 80kg、リンサン(P) 2. 80kg、カリ(K) 2. 80kg
- この肥料はどんな作物にもよく効きますが、特に水稲、麦、野菜に好適です。

一坪(3. 3㎡)当たりの肥料の使用例 ◎土の条件、気象条件により施す量を増減して下さい。

◎この肥料の10a(1反)当たりの試用基準量は以下の通りです。 ※これは基準量ですから地方により適宜増減して下さい。

種類	水稲・麦類	野菜
元肥施用量	20kg(1袋)～50kg(2袋半)	80kg(4袋)～200kg(10袋)

稲・麦

- 元肥 100～150g位を土とよく混ぜます。
- 追肥 30g位ずつ与えます。

果菜類

- 元肥 250～350gを土とよく混ぜます。
- 追肥 100g位ずつ与えます。

葉菜類

- 元肥 600～700gを土とよく混ぜます。
- 追肥 100g位ずつ与えます。

根菜類

- 元肥 350～450gを土とよく混ぜます。
- 追肥 50g位を1～2回与えます。

保証成分量(%)	
窒素全量	14.0
内アンモニア性窒素	7.0
りん酸全量	14.0
内可溶性りん酸	14.0
内水溶性りん酸	13.0
加里全量	14.0
内水溶性加里	14.0
原料の種類 (窒素全量を保証する原料)	
尿素	
備考: 窒素全量の量の割合の大きい順である。	

正味重量 20kg



注意

- 本品は、食品ではありませんので、お子様、ペットが口に入れたりしないよう手の届かない所に保管して下さい。
- 空き袋を頭からかぶったりしないように注意して下さい。
- 保管は、密封し、直射日光を避け、乾燥した所へ保管して下さい。